

科目名 (科目番号)	血液検査学実習 (102113)	教員名 吉田 保子	学科等	臨床検査	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		前期水4 5 後期水3 4	B321研究室	
授業概要	血液成分の数、形態および止血等、血液検査全般に関する原理、用手法や機器法の技術を習得する。血液像などの形態検査においては、染色法の選択と習熟、顕微鏡の操作を習熟し、スケッチをしながら細胞の細部まで性質を理解する。また、ディスカッション顕微鏡を使用しグループワークで細胞を確認し理解する。出血性素因検査においては、凝固機序を理解し、適切な検査方法を選択できるようにする。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業内容	到達目標・学習内容				
	1	血液検査の基本 - 1	到達目標:血液検査の基本である標準採血法を理解する。また塗抹標本作成法を習得する。 学習内容:標準採血法ガイドラインについて学習し、塗抹標本作成技術の練習を行う。				
	2	血液検査の基本 - 2	到達目標:血液検査の基本である塗抹標本作成し、普通染色法を習得する。 学習内容:塗抹標本作成し、普通染色の練習を行い、染色性を観察する。				
	3	血球に関する検査 - 1	到達目標:血球算定法(白血球・赤血球)、ヘモグロビン濃度測定法を習得する。 学習内容:用手用にて血球算定(白血球・赤血球)、ヘモグロビン濃度測定法を行う。				
	4	血球に関する検査 - 2	到達目標:血球算定法(血小板)、ヘマトクリット値測定法、赤血球沈降速度測定法を習得する。 学習内容:用手用にて血球算定(血小板)、ヘマトクリット値測定、赤血球沈降速度測定を行う。				
	5	形態に関する検査 - 1	到達目標:塗抹標本作成し、普通染色をしたあと、白血球の分類を習得する。 学習内容:塗抹標本作成し、普通染色をしたあと、白血球分類の練習を行う。				
	6	形態に関する検査 - 2	到達目標:塗抹標本作成し、特殊染色法(ペルオキシダーゼ染色法、PAS染色法)習得する。 学習内容:塗抹標本作成し、特殊染色法(ペルオキシダーゼ染色法、PAS染色法)の練習を行い、染色性を観察する。				
	7	形態に関する検査 - 3	到達目標:塗抹標本作成し、特殊染色法(特異的・非特異的エステラーゼ法)習得する。 学習内容:塗抹標本作成し、特殊染色法(特異的・非特異的エステラーゼ法)の練習を行い、染色性を観察する。				
	8	血小板・凝固・線溶検査 - 1	到達目標:血小板機能検査法を習得する。 学習内容:出血時間、毛細血管抵抗試験、血小板機能検査を行う。				
	9	血小板・凝固・線溶検査 - 2	到達目標:凝固検査法を習得する。 学習内容:用手法と機器法にてロビン時間、部分ロビンプラスチン時間の測定を行う。				
	10	血小板・凝固・線溶検査 - 3	到達目標:線溶検査法、凝固・線溶阻止物質の測定法を習得する。 学習内容:フィブリン/フィブリノゲン分解物質、Dダイマー、抗Ⅷ因子抗体測定の練習を行う。				
	11	顕微鏡観察 - 1	到達目標:様々な疾患の血液塗抹標本を観察して、形態異常の赤血球を理解する。 学習内容:様々な疾患の血液塗抹標本を観察して、スケッチをおこなう。形態異常の赤血球と疾患との関連についても学修する。				
	12	顕微鏡観察 - 2	到達目標:様々な疾患の血液塗抹標本を観察して、形態異常の白血球・血小板を理解する。 学習内容:様々な疾患の血液塗抹標本を観察して、スケッチをおこなう。形態異常の白血球・血小板と疾患との関連についても学修する。				
	13	顕微鏡観察 - 3	到達目標:正常な骨髄塗抹標本を観察して、それぞれの血球の成熟分化を理解する。 学習内容:正常な骨髄塗抹標本を観察して、スケッチをおこない、それぞれの血球の成熟分化を学修する。				
	14	顕微鏡観察 - 4	到達目標:様々な疾患の骨髄塗抹標本を観察して、形態異常と疾患の関連を理解する。 学習内容:様々な疾患の血液塗抹標本を観察して、スケッチをおこなう。形態異常と疾患との関連についても学修する。				
15	顕微鏡観察 - 5	到達目標:様々な疾患の骨髄塗抹標本を観察して、形態異常と疾患の関連を理解する。 学習内容:様々な疾患の血液塗抹標本を観察して、スケッチをおこなう。形態異常と疾患との関連についても学修する。					
成績評価の方法・基準	期末試験(80%) + レポート(20%)						
教科書	最新 臨床検査学講座「血液検査学」/血液細胞症例集	奈良信雄、他 著/監修:一般社団法人日本臨床衛生検査技師会			医歯薬出版/丸善出版		
参考図書	血液検査技術教本	監修:一般社団法人日本臨床衛生検査技師会			丸善出版		
教員からのメッセージ	各授業でレポートの提出を課します。レポートは授業後にコメントを付けて返却します。昨年度の授業評価アンケート結果に基づく改善を施します。						